

虫垂切除術を受けられる

様へ（入院診療計画書）

病名等は、現時点で考えられるものであり、今後の検査など進めていくにしたがって、変わりえるものです。
入院期間は、現時点で予測されるものです。炎症の状態などによってこととなりますが、おおよそ1週間の予定です。
ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

主治医
受け持ち看護師

患者氏名
家族等氏名
様
様（続柄）

経過	入院当日（手術前）	入院当日（手術後）	術後1日目	術後2日目～退院日
月/日	/	/	/	/ ~ /
達成目標	治療について心配なことや不明な点を主治医や看護師に伝えられること。 疾患、手術、麻酔について理解できること。	痛みや気分の不快を主治医や看護師に伝えられること。 傷口からの出血が起こらないこと。	入院前と同じ日常生活ができること。 退院後の生活について不安なことが主治医や看護師に伝えられること。 異常時の受診方法が言えること。	
治療・処置	手術をする部位の毛の処理をします。 手術用のガウンに着替えます。	傷には絆創膏を貼ってきます。お腹に 排液用の管が入ってくる場合があります。 時間毎に看護師が観察を行います。	回診時に傷の観察を行います。	お腹に排液用の管が入っている方は状態を見ながら手術後5日前後で管を抜きます。
薬・点滴	お薬を飲んでいる方は他院の薬も含めて全て持参して下さい。 その際お薬手帳があれば一緒にお持ちください。 抗凝固剤や抗血小板剤を飲んでいる方はお知らせ下さい。 医師の指示により飲み薬を中止して頂くことがあります。 点滴を開始します。	点滴は続けて行います。 痛みがあるときは、痛み止めをします。	朝から抗凝固剤と抗血小板剤以外の 飲んでいた薬を再開します。 抗凝固剤と抗血小板剤については 主治医が開始日にお伝えします。	痛みがある方には退院日に痛み止めの 内服薬を処方します。
安静度	院内でお過ごし下さい。痛みが強い場合はベッドにて 安静にしてください。 手術室に行くときは、車椅子か移動用のベッドで行きます。	手術室へベッドでお迎えに行きます。 帰室後はベッド上でお過ごしください。 ベッド上での寝返りはできます。帰室して 6時間後からは病室内でお過ごし下さい。	午前の回診後は、院内でお過ごし下さい	
食事	飲んだり食べたりできません。	飲んだり食べたりできません。 うがいはできます。	朝より水分摂取、昼より食事が食べられます。 5分粥から始まり翌朝より普通食 です。 ＊お腹に排液用の管が入っている方は、医師の指示があるまで飲食ができません。	
清潔	爪の長い方は切ってください。マニキュアは落としてください。		看護師が体を拭くお手伝いをします。	
排泄	制限はありませんが、痛みや苦痛が強い方はベッド上で 尿器などを使用していただきます。	手術室で尿を出すための管を入れて きます。	尿の管を抜きます。	
検査	血液検査、心電図、胸部X線写真、出血時間の検査をします。 身長と体重を測ります。			
説明	入院時説明 看護師から入院の準備について説明があります。 入院中は診察券を預かりますので提出してください。 医師から入院、麻酔、治療に関する説明をします。 手術同意書に記入したものを看護師に渡してください。 手術前に指輪、入れ歯、眼鏡、時計、ヘアピン等は外して下さい。 貴重品はご家族にお預けください。 手術中、ご家族の方は病室はデイルームでお待ちください。 手術に必要な物 ：腹帯1枚（使用しないこともあります。）・必要な方のみ前開きシャツ 手術が終わるとご家族に医師から説明があります。		退院時説明 退院後の生活について説明があります。看護師が次回外来受診について説明します。 退院時間は回診後の午前10時頃の予定です。 手術後1週間以内で退院される方の抜糸は、退院後外来でします。 傷のところはそのままシャワーを浴びても心配ありません。 お腹に力加わるような動作はしないで下さい。 退院当日、お預かりしていた診察券を返します。 入院費の概算額を書いた用紙を渡します。平日退院の方は退院日の午前10時以降に 3番窓口でお支払い下さい。おおよその入院費用は次のとおりです。排液用の管が入 った方は3割：14万円。1割：5万円。入らなかった方は3割：10万円。1割：3万円。	

